

米 国

2018年2月

非農業部門雇用者数

(前月比)

の

の

です

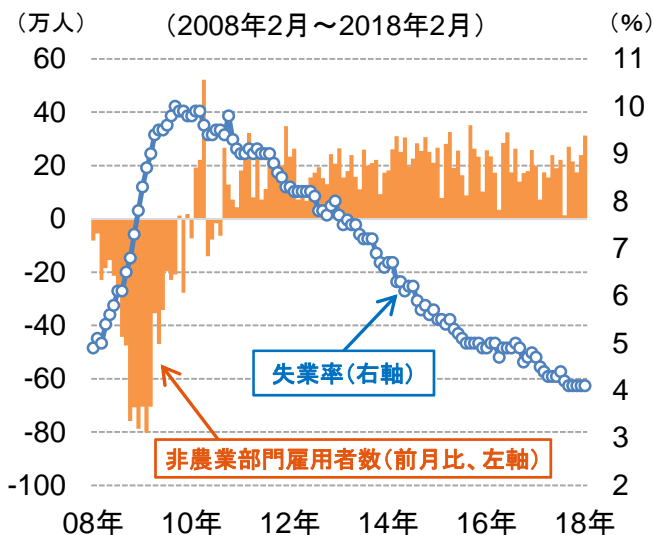
31万
3,000人増加

米国労働省が3月9日に発表した雇用統計によると、2月の非農業部門雇用者数の伸びは前月比31万3,000人増と、市場予想の20万5,000人増を大きく上回り、2016年7月以来の高水準となりました。さらに、1月と昨年12月の増加幅が合計で5万4,000人上方修正されました。こうした中、失業率は4.1%と引き続き2000年以来の低水準となっています。

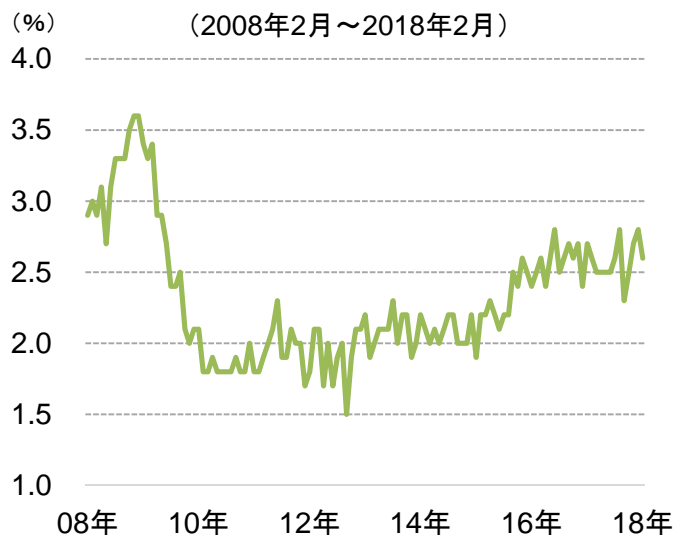
非農業部門雇用者数は、米国労働省が原則、毎月第1金曜日に公表する雇用関連の指標のひとつで、農業部門を除いた産業で働く雇用者の数です。米国の雇用情勢を表すものとして、同時に発表される失業率や平均時給などと併せて市場での注目度が高く、FRB(米連邦準備制度理事会)が金融政策を判断するにあたり重要視する指標の一つです。

雇用者数が力強く伸びている一方で、平均時給の伸びは前年同月比2.6%増と、市場予想の2.8%増を下回ったほか、予想を上回る高い伸びとなった1月の実績も2.8%増へ0.1%ポイント下方修正されました。3月20~21日のFOMC(米連邦公開市場委員会)で追加利上げが行なわれる可能性が高いと市場ではみられているものの、利上げペースが加速するとの過度の警戒感の後退しています。パウエル氏が議長に就任後、初めてのFOMCでどのような見通しが示されるか、注目が集まります。

米国の非農業部門雇用者数と失業率の推移



米国の平均時給(前年同月比)の推移



(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)

※上記は過去のものであり、将来を約束するものではありません。

■当資料は、日興アセットマネジメントが市況等についてお伝えすることを目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。■投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。